

| 担当部署課名 | 1. 交付対象事業の名称および事業の始期・終期 | | | | 2. 予算執行状況 | | 3. 事業実施による定量的実績指標 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-------------------------|----------------------------------|---|------|-----------|-----|-------------------|------|-----|----|-------------|----------------|------------------|--------|------|------------|---------|------|------------|-------|------|-----|---|--|
| | No | 交付金事業の名称 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 事業始期 | | | | 事業終期 | | | | 支出済額 [単位:円] | 交付金充当額 [単位:円] | 指標分類① | 実績値① | 単位① | 指標分類② | 実績値② | 単位② | 指標分類③ | 実績値③ | 単位③ | 「効果」 1.非常に効果的であった 2.効果的であった 3.あまり効果的でなかった 4.効果的ではなかった | 具体的な理由 |
| | | | | 令和 | 2年 | 5月 | 令和 | 2年 | 10月 | 令和 | 2年 | | | | | | | | | | | | | |
| 産業振興課 | 1 | 新型コロナウイルス感染症特別経済対策事業1 | ①中小企業等への経営維持支援 ②テナント賃料（上限100千円）×1か月分相当を補助 ③次の条件を満たすもの イ 令和2年4月1日現在において、市内に本社・本店などの主たる事業所を置いている法人、又は、市内に住所を有している個人事業主 ロ 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年2月から6月までのいずれかの月の売上が、前年同月と比較して30%以上減少している者 ハ 県内に事業用として借り受けているテナントを有している者 | 令和 | 2年 | 5月 | 令和 | 2年 | 10月 | | 236,301,279 | 236,300,000 | 助成金給付件数 | 2,862 | 件 | 助成金給付総額 | 235,272 | 千円 | | | | | 1.非常に効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の影響による急激な景気の悪化は、業種を問わず事業者の経営を圧迫しており、賃料という固定費に対する支援を速やかに実施し、事業継続に役立つと考えられるため。 |
| 産業振興課 | 2 | 新型コロナウイルス感染症特別経済対策事業2 | ①宿泊業者への経営維持支援 ②イ 旅館、ホテルを営業者【300千円】 ロ 簡易宿所を営業者【100千円】 ③市内の宿泊施設を営業者（一部対象外施設あり） | 令和 | 2年 | 5月 | 令和 | 2年 | 7月 | | 32,900,000 | 32,900,000 | 助成金給付件数 | 173 | 件 | 助成金給付総額 | 32,900 | 千円 | | | | | 1.非常に効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の影響による人流の停止の影響が大きかった宿泊業の事業継続を速やかに支援できたため。 |
| こども家庭課 | 3 | 子育て世帯臨時特別給付金 | ①子育て世帯への生活支援 ②児童手当対象世帯へ対象児童一人当たり1万円支給（市上乗せ） ③児童手当対象世帯 | 令和 | 2年 | 5月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 552,530,000 | 552,530,000 | 児童数 | 55,301 | 人 | | | | | | | | 2.効果的であった | 小学校等の臨時休業等により新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援することができた。 |
| こども家庭課 | 4 | ひとり親家庭等臨時特別給付金 | ①ひとり親家庭への生活支援 ②児童扶養手当対象世帯へ2万円支給 ③ひとり親家庭 | 令和 | 2年 | 5月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 87,716,805 | 87,700,000 | ひとり親世帯 | 4,400 | 世帯 | | | | | | | | 2.効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の発生による小・中学校の休業や、幼保の登園自粛などにより、特に就業環境の変化による影響が大きいひとり親家庭を支援することができた。 |
| 情報マネジメント課 | 5 | テレワーク推進事業1（リモート会議導入） | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止、本市業務の継続性及び効率性の確保 ②リモート会議システム導入経費 ③- | 令和 | 2年 | 5月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 4,342,791 | 4,300,000 | リモート会議用タブレット導入数 | 30 | 台 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | コロナ禍において、対面での打ち合わせや会議等が困難になったことから、リモート会議システムを導入することにより、感染症対策、及び会議の準備時間や紙費用といったコスト削減と業務効率化にも寄与した。 |
| 情報マネジメント課 | 6 | テレワーク推進事業2（在宅勤務環境整備） | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止、本市業務の継続性及び効率性の確保 ②在宅勤務環境整備経費 ③- | 令和 | 2年 | 10月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 2,225,905 | 2,200,000 | 在宅勤務環境整備パソコン数 | 30 | 台 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | コロナ禍における感染症対策に加え、災害時における行政機能維持のための対策としても効果的であった。 |
| デジタル戦略課 | 7 | 健康支援事業 | ①外出自粛等の影響を踏まえた健康づくり ②地域ポイントを活用した健康アプリの実証 ③- | 令和 | 2年 | 5月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 1,991,000 | 1,991,000 | 利用ユーザー数 | 144 | 人 | | | | | | | | 2.効果的であった | 市職員の一部を対象として実証実験を実施した。アプリ利用者に対して、利用前と利用後にアンケートを行ったところ、一定の効果を得られ、外出自粛等の影響を踏まえた健康づくりに寄与した。（「週2回以上運動する人」33.3%→49.1%と増加、「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上とるの」がほぼ毎日な人」39.2%→47.3%と増加、「運動や食生活等の生活習慣の改善に取り組む人」47.7%→51.0%と増加） |
| 観光交流課 | 14 | 観光客受入環境整備事業 | ①観光業を始めとした地域経済の再活性化 ②市内外からの観光客を対象に、SNSを活用した高松魅力発信キャンペーン「ディスカバーたかまつ」コンテンツに係る経費 ③高松市 | 令和 | 2年 | 8月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 4,996,090 | 4,900,000 | 投稿件数 | 2,745 | 件 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 短期間（R2.9～R3.1）で集中的に投稿があり、情報発信-拡散の効果が得られた。 |
| 文化芸術振興課 | 17 | 文化芸術活動支援事業 | ①文化芸術団体又は個人の活動支援 ②市内で活動する文化芸術団体等が、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、文化芸術活動に取り組むための経費を補助 <要件> ・市民が広く視聴、鑑賞、参加できること ・感染症拡大防止に配慮していること ・文化芸術を創造、発信するために新たに取組む事業であること 1 事業当たり上限25万円（補助率は事業費の2/3） ③市内に事務所又は活動拠点が、文化芸術活動を行う団体又は個人 | 令和 | 2年 | 6月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 4,643,000 | 2,600,000 | 補助事業数 | 26 | 事業 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の影響により活動を抑制されていた多数の団体又は個人の文化芸術活動を支援することができた。 |
| 危機管理課 | 20 | 感染症予防事業2（避難所感染症拡大防止事業）No.19の二次追加 | ①感染症拡大防止 ②避難所の感染症拡大防止用備蓄物資購入費 ③指定避難所及び災害物資備蓄倉庫 | 令和 | 2年 | 11月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 13,785,664 | 13,700,000 | 支援施設数 | 162 | 施設 | 非接触型体温計購入数 | 96 | 個 | パーテーション購入数 | 444 | 張 | | 2.効果的であった | 避難所における感染症対策用の備蓄品を備蓄することで、避難所開設の際に迅速に感染症対策を施した避難所を開設することができ、避難所の安全安心な運営については市民の方が感染症を恐れて躊躇することなく避難所に避難することに繋がった。 |
| 総合教育センター | 24 | オンライン学習等環境整備事業1（校外ネットワーク環境整備） | ①GIGAスクール構想の加速による学びの保障 ②遠隔学習の実現のための最適なネットワーク環境整備に係る経費 ③市立小・中学校の児童生徒 | 令和 | 2年 | 11月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 9,358,470 | 9,358,000 | 学校数 | 70 | 校 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | I C T 活用の基盤整備ができ、臨時休業等に備えることができた。 |
| 総合教育センター | 25 | オンライン学習等環境整備事業2（GIGAスクール端末導入） | ①GIGAスクール構想の加速による学びの保障 ②児童生徒一人一台端末整備に係る経費 ③市立小・中学校の児童生徒 | 令和 | 3年 | 3月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 9,031,600 | 9,031,000 | 学校数 | 70 | 校 | 端末数 | 22,579 | 台 | | | | | 1.非常に効果的であった | 国のG I G Aスクール構想に沿って、一人一台端末を整備することができた。 |
| 子育て支援課 | 26 | 放課後児童クラブ網戸設置事業 | ①3密対策を実施したより快適な空間の創造 ②市立放課後児童クラブ網戸設置に係る経費 ③高松市 | 令和 | 2年 | 4月 | 令和 | 2年 | 12月 | | 7,125,580 | 7,100,000 | 設置施設 | 22 | 施設 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 網戸を設置することにより、施設内換気を十分行うことができ、感染症対策に寄与した。 |
| こども保育教育課 | 27 | 保育所・こども園網戸設置事業 | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ②市立保育所・こども園網戸設置に係る経費 ③市立保育所・こども園 | 令和 | 2年 | 7月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 6,439,708 | 6,400,000 | 実施施設数 | 29 | 施設 | | | | | | | | 2.効果的であった | 網戸を設置することにより、施設内換気を十分に行うことができ、感染症対策に寄与した。 |
| こども保育教育課 | 28 | 幼稚園網戸設置事業 | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ②市立幼稚園網戸設置に係る経費 ③市立幼稚園 | 令和 | 2年 | 7月 | 令和 | 3年 | 3月 | | 7,679,408 | 7,600,000 | 実施施設数 | 18 | 施設 | | | | | | | | 2.効果的であった | 網戸を設置することにより、施設内換気を十分に行うことができ、感染症対策に寄与した。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----|--------------------------|---|---------|---------|---------------|---------------|----------------------|------------|---------------|--------|--|--|--|--|--|--|--------------|--|
| 健康づくり推進課 | 29 | 出産応援特別給付金事業 | ①国の特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日以降に出生、又は出生予定の子どもに対する、本市独自の支援策として、令和2年4月28日時点で妊娠中の方に10万円を支給 ②給付金、事務費 ③以下の2つの要件に該当する人 ・高松市特別定額給付金の対象者で、令和2年8月1日時点で高松市に住所を有する人 ・令和2年4月28日時点で妊婦の方 | 令和2年7月 | 令和2年11月 | 192,216,158 | 192,200,000 | 支給した妊婦の数 | 1,911人 | | | | | | | | | 2.効果的であった | 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和2年4月20日閣議決定）の趣旨を踏まえ実施をした「高松市特別定額給付金給付事業」の対象外である胎児に高松市出産応援特別給付金を給付することを目的として、その親である妊婦に10万円を給付することにより、コロナ禍において出産及び育児を行う家庭を支援することができた。 |
| 産業振興課 | 30 | たかまつキャッシュレス・消費拡大キャンペーン事業 | ①キャッシュレス決済の普及推進 ②市内の対象店舗でスマートフォンを利用したキャッシュレス決済を行った際、支払額の20～25%のポイントを付与するキャンペーンに係る経費 ③高松市 | 令和2年8月 | 令和3年3月 | 1,582,639,638 | 1,582,599,000 | ポイント付与額 | 約1,558,977 | 千円相当 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の影響による消費の冷え込みを喚起するとともに、キャッシュレス決済の利用促進を図ることができたため。 |
| 教育局総務課 | 31 | 小学校水栓交換事業 | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ②小学校の水栓（蛇口）の三角ハンドルからレバーハンドルへの交換に係る経費 ③高松市立小学校 44校 | 令和2年9月 | 令和3年2月 | 14,249,000 | 14,249,000 | 対象校 | 44校 | | | | | | | | | 2.効果的であった | 手指で握る三角ハンドルから、肘や手の甲でも扱えるレバーハンドルに交換したことから、感染リスクが低減したため。 |
| 教育局総務課 | 32 | 中学校水栓交換事業 | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ②中学校の水栓（蛇口）の三角ハンドルからレバーハンドルへの交換に係る経費 ③高松市立中学校 23校 | 令和2年9月 | 令和3年2月 | 7,128,000 | 7,128,000 | 対象校 | 23校 | | | | | | | | | 2.効果的であった | 手指で握る三角ハンドルから、肘や手の甲でも扱えるレバーハンドルに交換したことから、感染リスクが低減したため。 |
| 政策課 | 33 | ワーケーション推進事業 | ①関係人口の創出による地域活性化、移住促進 ②男女、女木、塩江地区でのワーケーション推進の取組に係る支援に要する経費 ＜A 環境整備支援＞ 地区内の民宿、飲食店等のWi-Fi設備の整備、ワーキングスペースの整備・改修等に係る経費 ＜B ソフト事業支援＞ 地区内で実施する体験プログラム等の企画・実施費用や情報発信、宿泊割引等のソフト事業に係る経費 ③男女・女木・塩江地区の各観光協会、地域コミュニティ協議会、NPO法人、民宿・飲食店の事業者等 | 令和2年10月 | 令和3年5月 | 7,826,000 | 3,500,000 | 環境整備を行った地区 | 3地区 | 環境整備を行った施設数 | 4施設 | | | | | | | 2.効果的であった | 離島や山間部でワーケーション環境が整備されたことにより、本市におけるワーケーション体験や滞在中の地域との交流に関し、多様な選択肢を提示することができたため。 |
| 情報マネジメント課 | 34 | 高度無線環境整備推進事業（関連単独） | ①ブロードバンド化によるテレワークや遠隔教育の推進及び観光・移住定住等の促進 ②女木島への超高速情報通信網整備を行い、運営する事業者への事業支援金 ③女木島地区の超高速情報通信網運営事業者 | 令和3年2月 | 令和4年3月 | 46,644,000 | 20,000,000 | 島内ブロードバンド整備率 | 100% | | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | ブロードバンド未整備であった女木島において、整備済地域との情報格差の解消を図り、地域住民の情報化を推進することに寄与した。 |
| 子育て支援課 | 35 | こども食堂等緊急対策事業 | ①新型コロナウイルスの感染拡大防止 ②感染拡大防止に配慮した形で行くこども食堂等の運営経費の補助 ③市内子ども食堂 | 令和2年9月 | 令和3年5月 | 1,129,000 | 1,000,000 | 支援団体数 | 7団体 | | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 子ども食堂の感染症対策を推進することで、コロナ禍での子どもの安心・安全な居場所の提供に寄与した。また、会食等の代替として子どもの家庭への食事配付を支援することで、感染拡大防止及び子どもや保護者の生活支援に寄与した。 |
| こども保育教育課 | 36 | 保育所手洗い場設置事業 | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ②市立保育所手洗い場設置に係る経費 ③市立保育所 | 令和3年1月 | 令和3年3月 | 902,330 | 900,000 | 実施施設数 | 4施設 | | | | | | | | | 2.効果的であった | 手洗い場を設置することにより、職員、児童の手指消毒を十分に行うことができ、感染症対策に寄与した。 |
| こども保育教育課 | 37 | 幼稚園手洗い場設置事業 | ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ②市立幼稚園手洗い場設置に係る経費 ③市立幼稚園 | 令和2年12月 | 令和3年3月 | 490,600 | 400,000 | 実施施設数 | 3施設 | | | | | | | | | 2.効果的であった | 手洗い場を設置することにより、職員、児童の手指消毒を十分に行うことができ、感染症対策に寄与した。 |
| 長寿福祉課 | 38 | 高松市在宅医療支援センター感染症予防事業 | ①市民からの相談や、多職種との連携会議等の実施に伴う感染拡大防止 ②高松市在宅医療支援センターにおけるオンライン相談やリモート会議を推進することに係る経費 ③高松市 | 令和3年3月 | 令和3年3月 | 69,941 | 69,000 | リモートによる多職種との会議（研修）回数 | 13回 | | | | | | | | | 2.効果的であった | タブレットを活用することで、多職種との連携会議等を新型コロナウイルス感染症の影響により中止にすることをなく、予定通り開催することが出来た。また、市民からの相談対応については、コロナ禍であっても相談の方法に選択肢が増えたことで、市民サービスの向上に繋がっている。 |
| 地域包括支援センター | 39 | 地域包括支援センター感染症予防事業 | ①感染症拡大防止 ②地域包括支援センターにおけるオンライン相談やリモート会議を推進することに係る経費 ③高松市 | 令和3年1月 | 令和3年3月 | 604,518 | 500,000 | 令和4年6月までの利用件数 | 229件 | | | | | | | | | 2.効果的であった | 各サブセンターにタブレット端末を配置することにより、研修や打ち合わせの際に人が密集する環境を避けることができた。研修や打ち合わせに活用されている反面、現在、オンラインによる相談件数の実績が少ない状態なので、オンライン相談の活用による感染症へのリスク低減を図ってきたい。 |
| こども家庭課 | 40 | ひとり親相談対応強化事業 | ①感染症に影響を受けたひとり親の生活支援 ②生活等の相談窓口における効率的な対応に資するための経費 ③相談者からの電話での対面相談用スマートフォンをリース | 令和2年9月 | 令和3年3月 | 30,978 | 20,000 | 支援施設数 | 1施設 | 面談用スマートフォンの台数 | 1台 | | | | | | | 2.効果的であった | コロナ禍で外出を控えたい相談者等向けに、スマートフォンを利用して面談できる体制を整備したが、当初想定した面談の希望はなかったものの、担当者に直通で通話できることから、利用者の利便性を高める一定の効果は得られた。 |
| こども女性相談課 | 41 | こども女性相談オンライン化推進事業 | ①こども女性相談窓口の感染拡大防止 ②こども女性相談におけるオンライン相談を推進することに係る経費 ③高松市 | 令和3年3月 | 令和3年3月 | 142,032 | 140,000 | タブレット整備台数 | 2台 | | | | | | | | | 2.効果的であった | オンライン相談という新たな相談手段を提供することで、市民サービスの向上に役立っている。 |
| 保健予防課 | 42 | インフルエンザ定期予防接種事業 | ①新型コロナウイルス感染症との併発による重症化予防等 ②新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、罹患した際に重症化しやすいと言われる方々に対する、季節性インフルエンザ等の定期予防接種に要する経費 ③65歳以上又は60歳以上65歳未満で特定の機能障害を有する人等 | 令和2年10月 | 令和3年3月 | 178,952,180 | 70,700,000 | 接種者延人員 | 83,637人 | 増加率（前年度比） | 126.2% | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 季節性インフルエンザの流行がなかった。 |
| 保健予防課 | 43 | インフルエンザ任意接種事業 | ①新型コロナウイルス感染症との併発による重症化予防等 ②新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、罹患した際に重症化しやすいと言われる方々に対する、季節性インフルエンザ等の任意予防接種の助成に係る経費 ③生後6か月～13歳未満の人：助成回数2回 ・13歳以上で平成17年4月2日以降に生まれた人：助成回数1回 ・60～64歳の人（定期予防接種に該当する人を除く。）：助成回数1回 | 令和2年10月 | 令和3年4月 | 236,992,868 | 123,400,000 | 接種者延人員 | 73,206人 | | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 季節性インフルエンザの流行がなかった。 |
| 産業振興課 | 45 | 緊急融資関連経営相談事業 | ①中小企業の事業の継続支援 ②新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少、運転資金として融資を受けた事業者等に対して実施する、今後の返済計画や事業計画等に関する経営相談に係る経費 ③高松市 | 令和2年10月 | 令和3年3月 | 786,414 | 700,000 | 相談会利用者数 | 42人 | | | | | | | | | 2.効果的であった | 新型コロナ感染症感染拡大の影響を受け、各種融資を受けられた事業者に対し中小企業の経営に関する専門家であるよう支援拠点と連携した相談の機会を提供することにより、事業者の事業継続に寄与した。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|----|---------------------|--|----|----|-----|----|----|-----|-------------|-------------|-----------------------|--------|---------|-----------|--------|------|--|--------------|--|
| 産業振興課 | 46 | 離職者向け合同就職面接会開催事業 | ①感染症の影響を受けた離職者等の生活支援 ②離職者や非正規労働者、内定取消しを受けた人などを主な対象者とした合同企業面接会を開催機関と連携して開催することに係る経費 ③高松市 | 令和 | 3年 | 1月 | 令和 | 3年 | 1月 | 300,000 | 300,000 | 参加者数（延べ人数） | 123人 | | | | | | 1.非常に効果的であった | コロナ禍による離職者や非正規労働者に対して、人手不足企業とのマッチングの機会を提供することにより、正社員への就労促進に寄与した。 |
| 産業振興課 | 47 | デジタルシフト支援事業 | ①ITを活用した新たなビジネス展開や業務環境の整備支援 ②企画・提案力の向上による販路開拓や非対面・遠隔でのサービス提供可能なビジネスモデルへの転換など、自社の課題を解決し、生産性の向上に取り組むためのITツールの導入経費の補助 ・サブライフェーンの毀損への対応 ・非対面型ビジネスモデルへの転換 ・テレワーク環境の整備 ＜補助率＞ 補助対象経費の3/4（ITツール提供事業者の本店所在地が市内の場合4/5） ③市内に本店を有する中小企業・小規模事業者等（国のIT導入補助金（特別特）の採択を受けた者は除く。） | 令和 | 2年 | 10月 | 令和 | 3年 | 5月 | 105,115,000 | 104,000,000 | 補助金交付件数 | 55件 | 補助金交付総額 | 105,115千円 | | | | 2.効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内中小企業等がITツールを導入する際に要する経費の一部を補助することにより、ITツールを活用した新たなビジネス展開や事業環境の整備などの取組を支援することができ、市内中小企業等のデジタル化を推進することができたため。 |
| 文化芸術振興課 | 48 | ホール利用促進事業 | ①利用率が低下している文化施設の経営支援 ②感染防止対策を講じた上で入場料を徴収して行イベント等で文化芸術ホール及び国分寺ホールを利用する場合に、施設利用料の一部を補助することに要する経費 ＜補助率＞ 利用料の1/2 ③ホール利用者 | 令和 | 2年 | 9月 | 令和 | 3年 | 4月 | 1,003,890 | 500,000 | 補助金交付件数 | 10件 | | | | | | 2.効果的であった | 利用者への利用料金補助を通じて文化施設の利用を促進し、文化施設の経営支援に貢献した。 |
| スポーツ振興課 | 49 | スポーツ施設管理維持体制持続化事業 | ①スポーツ施設環境整備支援 ②高松市総合体育館及び高松市屋島屋敷技場の空調設置の支援に係る経費 ③高松市総合体育館及び高松市屋島屋敷技場 | 令和 | 2年 | 9月 | 令和 | 3年 | 3月 | 75,933,000 | 75,900,000 | 対象施設数 | 2施設 | | | | | | 2.効果的であった | スポーツ施設への空調設備を設置することで、空調設備による感染症対策（換気）や、熱中症予防と感染症対策（マスクの着用等）の両立などに寄与した。 |
| 交通政策課 | 50 | 鉄道機能強化整備支援事業 | ①3密対策を実施した、より快適な空間の創造 ②鉄道利用者の3密回避を可能とする、ことん新駅の早期開業を加速させるため、複線化事業に要する経費に対する補助金 ③高松琴平電気鉄道株式会社 | 令和 | 2年 | 10月 | 令和 | 3年 | 3月 | 53,544,988 | 53,500,000 | 複線化区間延長 | 2km | | | | | | 1.非常に効果的であった | 複線化事業により、令和2年11月にことん伏石駅が先行開業を迎えることで、駅利用者の分散化が図られるとともに、利用者の利便性向上及び感染症対策に寄与した。 |
| 交通政策課 | 51 | 感染防止運行支援事業 | ①3密対策を実施した、より快適な空間の創造 ②3密を回避するため、便数確保に対応する運行経費に対する補助金 ③高松琴平電気鉄道株式会社 | 令和 | 2年 | 11月 | 令和 | 3年 | 3月 | 30,000,000 | 29,922,000 | 増便路線数 | 3路線 | | | | | | 1.非常に効果的であった | 各路線における増便に対応する運行経費を支援することにより、3密対策を行うことができ、感染症対策に寄与した。 |
| 交通政策課 | 52 | 「新しい生活様式」対応利用促進事業 | ①3密対策を実施した、より快適な空間の創造 ②新しい生活様式に対応した運行事業の実施やPR活動などの利用促進等に係る経費に対する補助金（香川県及び沿線市町での協調補助事業） ③高松琴平電気鉄道株式会社 | 令和 | 2年 | 10月 | 令和 | 3年 | 5月 | 17,104,000 | 17,000,000 | 支援路線数 | 3路線 | | | | | | 1.非常に効果的であった | 新しい生活様式に対応した利用促進のための設備費用を支援することにより、3密対策を行うことができ、感染症対策に寄与した。 |
| 交通政策課 | 53 | バスロケーションシステム導入支援事業 | ①新しい生活様式を踏まえた公共交通の実現 ②コロナ禍における公共交通のサービス水準の向上を図り、利便性を高めることを目的に、バスロケーションシステムを構築する経費に対する補助金 ③ことんバス株式会社 | 令和 | 2年 | 11月 | 令和 | 2年 | 12月 | 26,081,091 | 26,000,000 | 導入支援数 | 1式 | | | | | | 1.非常に効果的であった | 路線バスに係るバスロケーションシステムの構築により、グーグルマップにバスのリアルタイムな位置情報を掲載することで、経路や遅延情報を簡単に検索できるようになり、利用者の利便性向上に寄与した。 |
| 交通政策課 | 54 | デジタルサイネージ導入支援事業 | ①新しい生活様式を踏まえた公共交通の実現 ②コロナ禍における公共交通のサービス水準の向上を図り、利便性を高めることを目的に、主要な交通結節地点へデジタルサイネージを整備する経費に対する補助金 ③ことんバス株式会社 | 令和 | 2年 | 11月 | 令和 | 4年 | 3月 | 13,918,000 | 7,000,000 | 導入支援数 | 3基 | | | | | | 1.非常に効果的であった | 主要な交通結節地点において、バスロケーションシステムと連携したデジタルサイネージを整備することにより、結節するバスの名称、乗り場及び遅延情報を提供することができ、利用者の利便性向上に寄与した。 |
| 交通政策課 | 55 | ジャンボタクシー車両導入支援事業 | ①3密対策を実施した、より快適な空間の創造 ②車両の大型化による3密の回避及び今後の経済活動の回復に伴うインバウンド需要等を見込み、ジャンボタクシー等（6人乗り以上のワゴン車）を導入する経費に対する補助金 ③市内に本社又は営業所を有するタクシー事業者 | 令和 | 2年 | 11月 | 令和 | 3年 | 3月 | 4,500,000 | 4,500,000 | 導入支援台数 | 3台 | | | | | | 1.非常に効果的であった | 車両の大型化を支援することにより、3密対策を行うことができ、感染症対策に寄与した。 また、今後の新型コロナウイルス感染症の収束を見据えたインバウンド需要等への対応に寄与した。 |
| 交通政策課 | 56 | 感染防止通航支援事業（男木～高松航路） | ①3密対策を実施した、より快適な空間の創造及び事業継続支援 ②離島航路である男木～高松航路の3密を避けた通航を維持するため、通常タイヤに加えて増便を図る経費に対する補助金 ③雄雄島海運株式会社 | 令和 | 2年 | 11月 | 令和 | 3年 | 4月 | 2,000,000 | 1,500,000 | 増便通航日数 | 20日 | | | | | | 1.非常に効果的であった | 増便通航のための費用を支援することにより、3密対策を行うことができ、感染症対策に寄与した。 |
| 交通政策課 | 57 | 路線バス等事業継続支援金 | ①3密対策を実施した、より快適な空間の創造及び事業継続支援 ②地域の公共交通を維持・確保していくことを目的に、路線バス等が感染予防対策を施した上で、継続運行することを支援するための補助金 ③市内を運行する路線バス等の運行事業者及び運行主体 | 令和 | 2年 | 10月 | 令和 | 3年 | 3月 | 24,600,000 | 24,600,000 | 支援系統数 (1系統×30万×2回) | 41系統 | | | | | | 1.非常に効果的であった | 路線バス事業者に支援することにより、事業者が運行の継続を行うことができ、公共交通の確保・維持に寄与した。 |
| 交通政策課 | 58 | タクシー事業継続支援金 | ①3密対策を実施した、より快適な空間の創造及び事業継続支援 ②地域の公共交通を維持・確保していくことを目的に、タクシーが感染予防対策を施した上で、継続運行することを支援するための補助金 ③市内に本社又は営業所を有するタクシー事業者 | 令和 | 2年 | 10月 | 令和 | 3年 | 4月 | 88,550,000 | 88,200,000 | 支援台数 (1台×5万×2回) | 886台 | | | | | | 1.非常に効果的であった | タクシー事業者に支援することにより、事業者が運行の継続を行うことができ、公共交通の確保・維持に寄与した。 |
| 交通政策課 | 59 | JR端岡駅駐輪場キャッシュレス化事業 | ①キャッシュレス決済の普及推進 ②公共交通機関(JR端岡駅駐輪場)におけるキャッシュレス化に係る経費 ③JR端岡駅において乗降する端岡駅駐輪場の利用者 | 令和 | 2年 | 12月 | 令和 | 3年 | 3月 | 14,929,860 | 14,900,000 | 整備施設数 | 1施設 | ゲート設置数 | 2箇所 | | | | 1.非常に効果的であった | 駐輪場入出場ゲートを設置することにより、駐輪場の従業員との接触が避けられ、感染症対策に寄与した。 |
| 消防局総務課 | 60 | 救急隊員感染防止対策事業 | ①感染症拡大防止 ②救急隊員の感染症対策消耗品 ③高松市 | 令和 | 2年 | 11月 | 令和 | 3年 | 2月 | 2,492,820 | 2,400,000 | 感染防止衣（上） | 1,200着 | 使い捨て手袋 | 72,000枚 | N95マスク | 219個 | | 1.非常に効果的であった | 感染防止衣等の感染防止対策消耗品を購入することにより、救急隊員の感染を防ぐことができ、感染症対策に寄与した。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|---|--|---------|---------|-------------|-------------|---------------------|---------|----------------------------------|-----------|----------------|---------|--------------|--|
| 総合教育センター | 61 | オンライン学習等環境整備事業3(GIGAスクール端末導入及び家庭学習環境整備) | ①GIGAスクール構想の加速による学びの保障 ②遠隔学習の実現のための最適なネットワーク環境整備に係る経費 ③市立小・中学校の児童生徒 | 令和2年10月 | 令和3年3月 | 904,406,580 | 904,406,000 | 学校数 | 70校 | 端末数 | 11,289台 | A I型ドキュメントスキャナ | 33,494人 | 1.非常に効果的であった | 国のGIGAスクール構想に沿って、一人一台端末を整備することができた。 |
| 保健体育課 | 62 | 学校給食関連事業者等支援事業 | ①学校給食関連事業者等への経営維持支援 ②学校給食の休止により影響を受けた学校給食関連事業者等に対する事業継続のための補助金 ③学校給食関連事業者等 | 令和2年10月 | 令和2年11月 | 30,197,619 | 30,197,000 | 補助金交付件数 | 7件 | 補助金交付総額 | 30,198千円 | | | 1.非常に効果的であった | 学校給食関連事業者等が、安定的に事業を継続するための支援ができた。また、事業者からの支援の要望にも対応することができた。 |
| 消防局総務課 | 77 | 感染症対策用救急資材等整備事業 | ①救急活動における感染症拡大防止 ②救急活動感染対策消耗品購入のための経費 ③高松市 | 令和2年4月 | 令和3年2月 | 1,855,645 | 736,000 | 感染防止衣(上・下) | 520セット | 使い捨て手袋 | 84,000枚 | 消毒用エタノール(16L) | 21箱 | 1.非常に効果的であった | 感染防止衣等の感染症対策用救急資材等を購入することにより、救急活動にあたる隊員の感染を防ぐことができ、感染症対策に寄与した。 |
| 農林水産課 | 84 | 水産緊急融資利子補給事業 | ①事業継続のための金融支援 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた水産事業者に対し創設される緊急融資制度に伴う利子補給を負担することに係る経費 ③水産緊急融資を受けた水産事業者(香川県漁業信用基金協会) | 令和2年12月 | 令和3年5月 | 1,526,962 | 1,300,000 | 利子補給対象者数 | 23人 | | | | | 2.効果的であった | 新型コロナウイルス感染症により直接的又は間接的に被害を受けた市内漁業者に対し、漁業経営の維持・財政基盤の強化を図るための長期資金融資に利子補給することにより、当該市内漁業者の経営を支援することができた。 |
| 財産経営課 | 90 | 本庁舎及び防災合同庁舎来庁者等感染拡大防止事業(補正分) | ①市有施設来庁者等感染拡大防止 ②感染拡大防止のための経費 ③高松市 | 令和3年1月 | 令和3年3月 | 6,510,900 | 6,500,000 | 飛沫防止スクリーン購入数 | 900個 | | | | | 1.非常に効果的であった | 市有施設の窓口等市民と接する箇所へ飛沫防止スクリーンを設置することで、感染防止対策に寄与した。 |
| 産業振興課 | 91 | 新型コロナウイルス感染症特別追加経済対策事業1 | ①飲食業への感染症拡大防止対策及び営業継続支援 ②応援給付金 490,000千円 ③次の条件を満たすもの (ただし、除外要件のいずれかに該当する場合は、対象から除きます。) ・高松市内において食品衛生法に基づく営業許可を得て、店舗を有して飲食店又は喫茶店営業を行う法人又は個人事業主※ ・上記の者のうち、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に取り組みながら、高松市内において飲食店又は喫茶店営業を、継続して行う意思を有する者 | 令和2年12月 | 令和3年3月 | 275,878,191 | 275,200,000 | 助成金給付件数 | 2,751件 | 助成金給付総額 | 275,100千円 | | | 1.非常に効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の長期化により、厳しい経営状態に置かれていた飲食業の事業継続を支援できた。 |
| 観光交流課 | 92 | 新型コロナウイルス感染症特別追加経済対策事業2 | ①宿泊業者への感染症拡大防止対策及び営業継続支援 ②イ 旅館、ホテルを営業者【300千円】 ロ 簡易宿所を営業者【100千円】 ③市内の宿泊施設を営む事業者(一部対象外施設あり) | 令和2年12月 | 令和3年3月 | 33,300,000 | 33,300,000 | 助成金給付件数 | 177件 | 助成金給付総額 | 333,000千円 | | | 1.非常に効果的であった | 5月～7月までの宿泊業応援の継続応援として市内経済の維持・回復に寄与した。 |
| こども家庭課 | 93 | 子ども・子育て支援臨時特別給付金 | ①子育て世帯への新型コロナウイルス感染症対策支援 ②児童手当対象世帯へ対象児童一人当たり1万円支給 ③児童手当対象世帯 | 令和2年12月 | 令和3年4月 | 548,320,760 | 547,879,000 | 児童数 | 53,304人 | | | | | 2.効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、子ども達が学校や外出時に使用する、マスクや消毒液等の日常的な感染症対策用品に係る購入費など、子ども達を守るための支援をすることができた。 |
| 観光交流課 | 94 | 観光施設管理維持体制持続化事業 | ①観光施設環境整備支援 ②道の駅源平の里むれの空調設置の支援に係る経費 ③指定管理者、道の駅源平の里むれ | 令和3年1月 | 令和3年2月 | 41,370,000 | 41,300,000 | 対象施設数 | 1件 | | | | | 1.非常に効果的であった | 空調設備を改修することにより、施設内換気を十分行う事ができ、感染症対策に寄与した。 |
| 保健予防課 | 95 | 患者等搬送事業 | ①感染症拡大防止のため、医療機関及び宿泊療養施設等への患者搬送手段の確保 ②搬送車両購入経費 ③患者搬送車輛(2台) | 令和2年12月 | 令和3年10月 | 9,793,033 | 9,700,000 | 搬送延人数 | 332人 | 搬送延件数のうち、購入車両で搬送した割合 | 13.9% | | | 1.非常に効果的であった | 新型コロナウイルス感染症の感染者のうち、医療が必要な人や宿泊療養施設に入所される方など300人以上の方に対して迅速に対応することができた。 |
| 産業振興課 | 96 | 高松市新型コロナウイルス感染症対策利子等補給基金積立金 | ①中小企業者への営業継続支援 ②緊急経営安定対策特別融資の利子補給費 ③緊急経営安定対策特別融資を利用した小規模事業者 | 令和2年12月 | 令和3年3月 | 33,000,000 | 33,000,000 | 対象融資実行件数 | 155件 | 対象融資実行額 | 655,800千円 | | | 1.非常に効果的であった | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける小規模事業者に対して、運転資金を融資することにより、事業者の事業継続に寄与した。 |
| 保健予防課 | 98 | 福祉施設等医療従事者等派遣事業 | ①新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した社会福祉施設等に医師、看護師等の医療従事者を派遣し、感染の流行を早期に終息させるもの ②医師、看護師等の派遣に要する経費 ③派遣された医師、看護師等の報酬、旅費、保険料及び感染症拡大防止に必要な消耗品費等 | 令和3年1月 | 令和3年5月 | 5,224,008 | 2,000,000 | ICN派遣施設数 | 8施設 | 新型コロナウイルス感染症の発生施設のうち、ICNが派遣された割合 | 20.0% | | | 1.非常に効果的であった | 電話支援では見えない、施設職員の理解度や実際の対応フローの改善ができた。また、ICNと同行することで保健所職員の指導内容の専門性が向上した。 |
| 長寿福祉課 | 99 | 福祉施設等事業継続支援事業 | ①高齢者施設主管部局において衛生防護用品を備蓄し、高齢者施設で新型コロナウイルス感染症が発生した際に提供することにより、当該施設のサービスを継続を支援するもの。 ②衛生防護用品の購入経費 ③新型コロナウイルス感染症が発生した高齢者施設等 | 令和3年1月 | 令和3年3月 | 3,332,293 | 3,301,000 | ガウン購入数 | 5,600枚 | ゴーグル購入数 | 1,000個 | 防護服セット購入数 | 550セット | 1.非常に効果的であった | 高齢者施設からの要請に基づき、不足する数量の衛生防護用品を提供することで、施設は事業を継続することができた。 |
| 障がい福祉課 | 100 | 子ども・子育て支援交付金 | ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対策に伴う小学校の臨時休業により、放課後児童クラブの開所時間の拡充並びに放課後児童クラブを臨時休業させた場合の日割り利用料を保護者に返還。民間施設に対しては、その経費を補助。 ②報酬(補助員)、旅費(補助員の通勤手当)、負担金、補助及び交付金(民間事業所への補助金)、委託料(障がい福祉課委託先) ③放課後児童クラブ | 令和2年4月 | 令和3年5月 | 70,228,378 | 9,404,000 | 支援施設数 | 125施設 | | | | | 2.効果的であった | 新型コロナウイルス感染症が拡大する中でも、感染対策に配慮しながら、児童を受け入れる体制を維持することができた。 |
| 学校教育課 | 103 | 教育支援体制整備事業費補助金 | (補習等のための指導員等派遣事業) ①A臨時休校後の授業時間に、ハートアドバイザーを派遣し、学習の充実を図るとともに、教員の負担を軽減する。 Bまた、コロナ禍により欠員となっているALTについて、人材派遣業務委託により補充し、英語教育の充実を図る。 ②A:当該期間のハートアドバイザーに係る報酬 B:ALT派遣業務委託に係る委託料 ③A:市内小・中学校、B:市内小学校 | 令和2年4月 | 令和3年3月 | 19,819,122 | 9,900,000 | 配置率(配置校数/配置が必要な学校数) | 100% | | | | | 1.非常に効果的であった | ハートアドバイザーについては、臨時休校後の学習の充実を図ることに大いに寄与し、教員の負担軽減にもつながった。また、入国制限により欠員が出ていたALTについても、当事業により国内居住のALTを補充することが可能となり、英語教育の充実が大いに寄与した。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|----------------|--|---------|---------|------------|------------|---------------------------|--------|--------------------------|---------|--------------|------|--|--|--|--------------|---|
| 教育局総務課 | 104 | 学校保健特別対策事業費補助金 | (感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①高松市立各小・中学校での感染拡大防止を図る。 ②消毒に必要な消耗品の購入経費 ③市立小中高に配置する感染防止用消耗品：マスク、アルコール、ハンドソープ、フェイスガード等購入費 ④高松市立各小・中・高等学校 72校 | 令和2年4月 | 令和3年2月 | 4,576,802 | 2,200,000 | 支援学校数 | 72校 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 市立小・中・高等学校の感染防止対策として必要不可欠であるアルコール等消耗品を購入したため |
| 教育局総務課 | 105 | 学校保健特別対策事業費補助金 | (学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業) ①高松市立各小・中学校及び高等学校での感染拡大防止を図るとともに、学習保障等に必要取組みを実施する。 ②感染拡大防止のための備品購入経費等 ③小学校：大規模校21校、中規模校11校、小規模校15校 中学校：大規模校13校、中規模校4校、小規模校6校 高等学校：大規模校1校 | 令和2年5月 | 令和3年3月 | 74,302,191 | 36,673,000 | 支援学校数 | 71校 | 非接触体温計 | 910個 | 加湿空気清浄機 | 175台 | | | | 1.非常に効果的であった | 市立小・中・高等学校の感染防止対策として必要不可欠である非接触体温計等を購入したため |
| 保健体育課 | 106 | 学校臨時休業対策費補助金 | (学校給食関連事業) ①学校給食関連事業者等への経営維持支援 ②小中学校の学校給食休止により発生した、事業者に対する発注済食材に係る違約金等 ③(公財)香川県学校給食会 | 令和2年7月 | 令和2年8月 | 9,064,972 | 2,200,000 | 補助金交付件数 | 1件 | 補助金交付総額 | 9,065千円 | 違約金等関係延べ事業者数 | 6件 | | | | 1.非常に効果的であった | (公財)香川県学校給食会に補助金を交付することにより、同給食会が契約している学校給食関連事業者が、安定的に事業を継続するための支援ができた。 |
| 美術館美術課 | 107 | 文化芸術振興費補助金 | (文化施設の感染症防止対策事業) ①市立美術館の来場者の感染拡大防止を図る。 ②感染拡大防止のため消毒等に必要消耗品購入経費 ③高松市美術館及び高松市塩江美術館 | 令和2年7月 | 令和2年12月 | 150,000 | 75,000 | 支援施設数 | 2施設 | 消毒液購入数 | 12個 | 赤外線体温計 | 3個 | | | | 1.非常に効果的であった | 美術館の来館者等に対する感染防止対策として必要不可欠である消毒液等を購入したため |
| 健康づくり推進課 | 108 | 母子保健衛生費補助金 | ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団健診を受診できなかった幼児が個別に医療機関で健診を受診できるようにすることで、児の健康保持増進を図る。 ②集団健診から個別健診に切り替えた際に追加で発生した医師委託料、歯科医師委託料等 1歳半 医師委託料 14,605,380円(5,805円×2,516件) 1歳半 歯科医師委託料 6,447,000円(3,105円×2,140件) 個別健診基本委託料 104,760円×2件(医師会、歯科医師会) ③1歳6か月から2歳までの幼児 | 令和2年7月 | 令和3年3月 | 21,459,600 | 9,300,000 | 1歳6か月児健康診査 令和2年度小児科受診率 | 93.4% | 1歳6か月児健康診査 令和2年度歯科受診率 | 81.6% | | | | | | 1.非常に効果的であった | 1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査については、従来、集団健診で実施していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年8月から、1歳6か月児健康診査を「医療機関における個別健診」に、3歳児健康診査を、1回あたりの人数を減らす等の感染対策を講じた上で「集団健診」で実施することにより、コロナ禍においても健診を継続することができた。 |
| 障がい福祉課 | 109 | 障害者総合支援事業費補助金 | (障害福祉サービス等の衛生管理体制確保支援等事業) ①施設等が新型コロナウイルス対策に必要なマスク等衛生用品の確保を支援 ②マスク等衛生用品の調達・配付に係る経費 ③障害福祉サービス事業所等 | 令和2年5月 | 令和2年7月 | 2,047,430 | 600,000 | 支援施設数 | 396施設 | マスク購入数 | 5,318枚 | 消毒液購入数 | 個 | | | | 2.効果的であった | 施設に対し、早期にマスクを配布することができた。 |
| 障がい福祉課 | 110 | 障害者総合支援事業費補助金 | (在宅障害者等に対する安否確認等支援事業) ①在宅生活を強いられる障がい者等に対して安否確認等を行うことにより、在宅障害者等の安心・安全の確保を図る。 ②委託料 ③基幹相談支援センター | 令和2年5月 | 令和3年3月 | 5,760,000 | 2,800,000 | 実施事業所数 | 8事業所 | | | | | | | | 2.効果的であった | 新型コロナウイルス感染症に関する障がい者支援事業について拡充することができた。 |
| 障がい福祉課 | 111 | 障害者総合支援事業費補助金 | (特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業(本文4の(4)①及び②)) ①放課後等デイサービスの利用増加に伴う、利用者負担の軽減 ②学校の臨時休業により追加的に生じた利用者負担及び代替サービス(在宅支援等)の提供に係る利用者負担 ③放課後等デイサービス事業者 | 令和2年4月 | 令和3年3月 | 2,102,711 | 500,000 | 放課後等デイサービスの対象 延べ利用者数 | 1,303人 | | | | | | | | 2.効果的であった | 新型コロナウイルスの影響により臨時休業になった特別支援学校等に通常障がい児への対応のため、放課後等デイサービスの利用者負担額を軽減し、同サービスを促進することができた。 |
| 介護保険課 | 112 | 介護保険事業費補助金 | (新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業) ①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている介護サービス事業所等が、介護サービスを継続して提供するために必要な経費の一部を補助することにより、感染機会を減らしつつ必要な介護サービスを提供できた。 ②補助金 ③高松市に所在する介護サービス事業者のうち、利用者又は職員に感染者が発生した介護サービス事業所等、濃厚接触者に対応した介護サービス事業所等、利用者の受け入れや職員が不足した場合に応援職員の派遣を行った連携先の介護サービス事業所等を対象とする。 | 令和2年7月 | 令和3年4月 | 14,000,000 | 4,000,000 | 補助金交付事業所等数 | 10事業所等 | | | | | | | | 1.非常に効果的であった | 通常の介護サービスの提供時では想定されなかった感染症対策に多額の経費が必要となる状況の中、サービスを継続するための追加経費等に対して支援を行うことにより、事業継続の負担軽減の一助となり、感染症対策に寄与した。 |
| 長寿福祉課 | 113 | 疾病予防対策事業費等補助金 | (新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業) ①高齢者の感染拡大防止及び重症化防止 ②65歳以上の高齢者で検査を希望する無症状者の自己負担を超える額を助成する。 ③検査実施可能な医療機関 | 令和2年12月 | 令和4年3月 | 8,177,000 | 3,000,000 | 支援医療機関数 | 69医療機関 | 実施件数 | 481件 | | | | | | 1.非常に効果的であった | 感染の不安を抱えている方、PCR検査を希望する無症状の方を対象とし、検査を実施することで、感染者の早期発見と重症化予防、高齢者の感染拡大を防ぐことができた。また、助成により、検査を受ける者の経済的負担を軽減することができた。 |